

● 令和元年度第1回放送番組審議会

■ 開催日時

令和元年7月18日（木） 12:20～14:15

■ 開催場所

秋田ケーブルテレビ 会議室

■ 出席委員（8名）

放送番組審議会会長 加藤 卓哉
放送番組審議会副会長 景山 陽一
放送番組審議委員 伊藤 智
服部 洋之
清水川 裕一
永瀬 幸子
北澤 孝助
(順不同・敬称略)

■ 事務局出席者

代表取締役会長 松浦 隆一
代表取締役社長 末廣 健二
取締役兼コーポレート本部本部長 飯塚 雅子
クリエイト本部長 高橋 伸明
クリエイト本部マネージャー 斉藤 洋樹
TEAM CNA CREATION 檜垣 賢次
TEAM CNA CREATION 樋渡 大基
コーポレート本部リーダー 伊藤 慶子

■ 議事

- ・事務局からの報告事項
- ・自主放送番組についてのご意見

■ 視聴課題番組

番組名
①戦争の爪痕～土崎空襲を伝える被爆倉庫～
②10年目のキセキ～秋田が生んだラート世界王者高橋靖彦の挫折と栄光～
③私立釣竿学園 爆釣クラブ2019シーズン #3

■ 放送番組審議委員からのご意見

【①戦争の爪痕～土崎空襲を伝える被爆倉庫～】

- ・土崎空襲があった時、日本の状況がどうだったのかわかるような戦争年表があれば、土崎空襲を知らない方・若い世代にも伝わるのではないかと。
- ・移動した距離がわからなかった。
- ・土崎港歴史伝承館に移設後、見学に来ていた子供たちのコメントや、どう伝わったかがあればよかったが、背景を知ることができた。
- ・鐘を鳴らすシーンに違和感を感じた。
- ・「伝える」が重要なキーワードになっていてメッセージ性の強い作品であり、後世に伝える貴重な映像になった。
- ・佐々木先生所有のテープの証言が生々しく、重さを感じた。
- ・CNAは戦争の歴史を真摯に受け止めていて、ドキュメンタリーを作っているとは知らなかった。
- ・4Kでの記録は重要性、伝承性、科学性、記録性が重要であり見せていく必要がある。4Kの良さがでていて惹きつけられた。
- ・昭和の建造物(被爆倉庫)のコンクリートは70年で崩れるため、よいタイミングで撮影、実験できたことはとてもよかった。
- ・被爆倉庫がなくなるのは日本規模の損失というのはいまもっともだ。
- ・若い人には暗いと感じられてしまう。20代などの空襲を知らない世代に見てもらうにはどうすればよいか、どう伝えるのかを考える必要がある。
- ・コミュニティチャンネル以外に上映会などを行っても良いと思われる。

【②10年目のキセキ～秋田が生んだラート世界王者高橋靖彦の挫折と栄光～】

- ・ハピネットとの関係性、なぜ採用したか、水野社長のインタビューがほしかった。
- ・ラートの本当の発祥や、世界大会が何年周期で何回あるのか、この世界大会はラート界でどのような位置づけになるのかを聞きたい。
- ・ラート世界大会の運営側や観客のインタビューを見たい。
- ・マイナースポーツの将来の目標について選手から聞きたい。
- ・高橋さんのラートへの思いが伝わり、応援したいと思った。あらかじめ見ていたら大会に行っていた。
- ・ラート普及のために高橋さんが小学校へ訪問したシーンなど細かい部分も取材出来ていた。
- ・ストーリー性がよく、分かりやすく、すんなり入れるうえ、ラートについて知る事ができ、興味深く見る事ができた。
- ・ラートをもっと知りたくなる、感動を与える作品だった。
- ・一部聞き取りづらいシーンがあったので、テロップがほしかった。
- ・努力がかっこいいと考える若者が減っている中で、頑張れば何かがあるという事を伝える作りやコンセプトを持ってみたらどうか。

【③私立釣竿学園 爆釣クラブ2019シーズン #3】

- ・番組に一般の人を参加させてみてはどうか。
- ・海の話だけではなく、川のシーンが良いクッションになっている。
- ・4Kで作らなくてもよい番組。曇りの日だと映像がどんよりしてしまう。
- ・撮って出しの粗い編集がライブ感があってよい。
- ・秋田沖でたくさんの種類が釣れるのは驚いた。釣り用語が分からないのでテロップが欲しい。秋田の自然の良さが伝わった。
- ・何が釣れるか先に言わないほうがよい。ターゲットについていつまで釣れるのか期間を明記してみてはどうだろうか。
- ・本命が釣れるまでの時間が飽きてしまったので釣り好きの為になることを盛り込んでみてはどうだろうか。
- ・テンポが良くてバラエティのノリで単純に楽しい。
- ・旬な釣果情報を盛り込んでみてはどうだろうか。